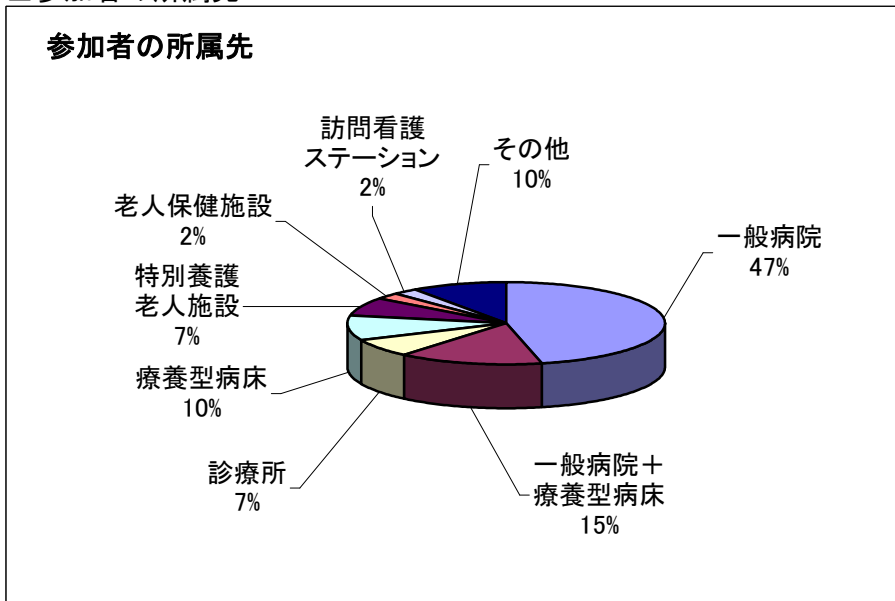


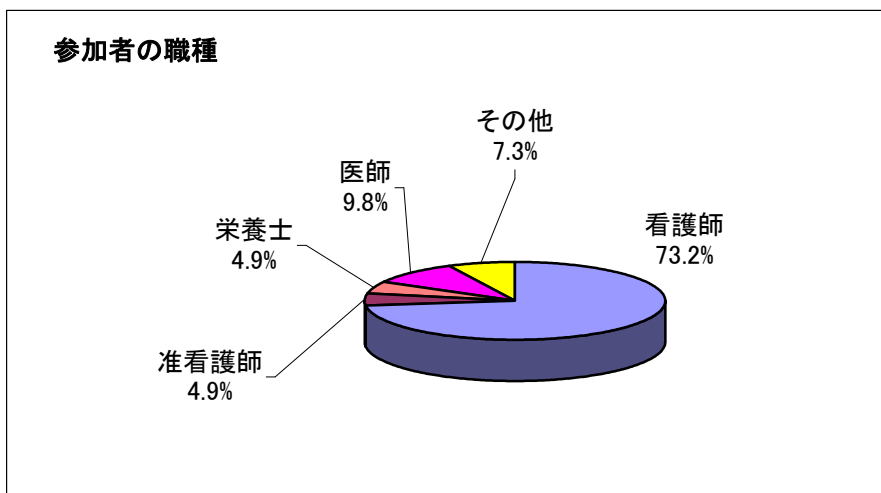
I. 参加者のプロフィール

■参加者の所属先 N=41



その他:救命センター、包括支援センター、居宅支援事業所

■参加者の職種 N=41



その他:ケアマネージャー、MSW、特養ソーシャルワーカー(生活相談員・介護支援専門員)

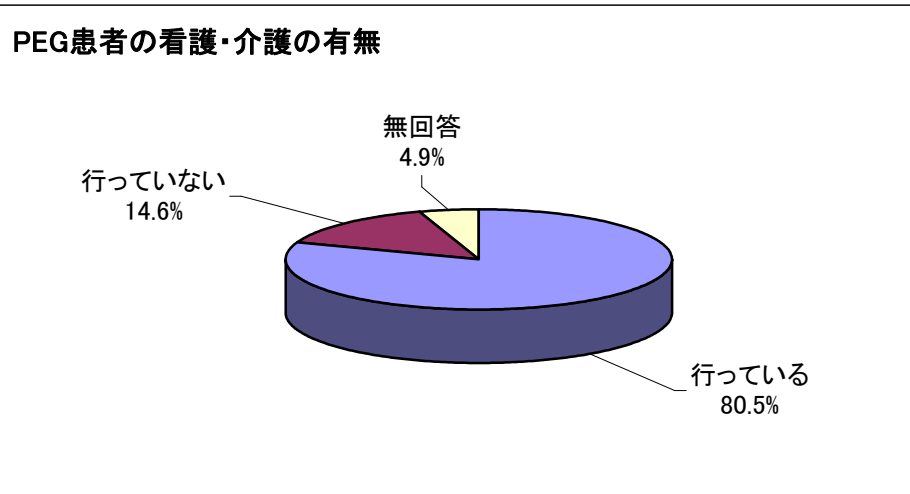
■参加者の所属先の所在地

N=41

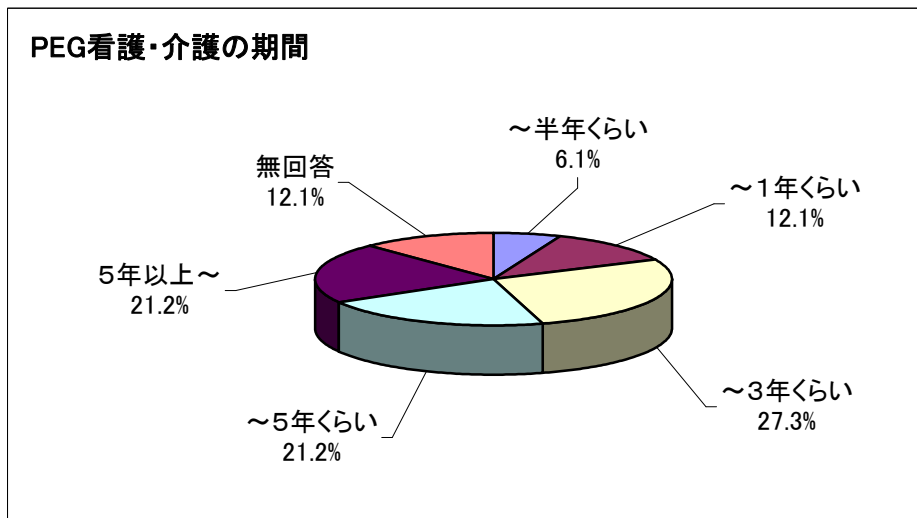
市、郡	多摩市	立川市	町田市	昭島市	狛江市	稲城市
人数	32	2	1	1	1	1
%	78.0%	4.9%	2.4%	2.4%	2.4%	2.4%

東京都のみ	無回答	合計
2	1	41
4.9%	2.4%	100%

■PEG患者の介護・看護の有無 N=41

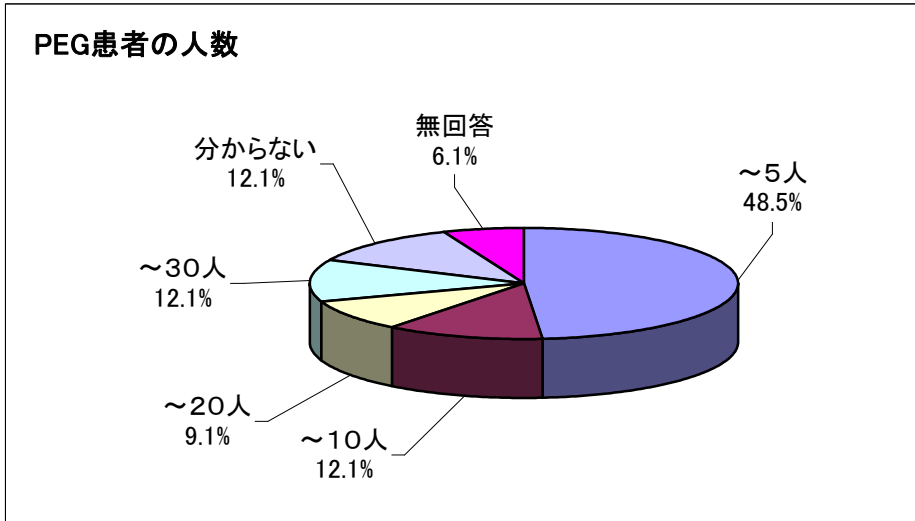


■PEG介護・看護の期間(PEGの看護・介護を行っている人について) N=33

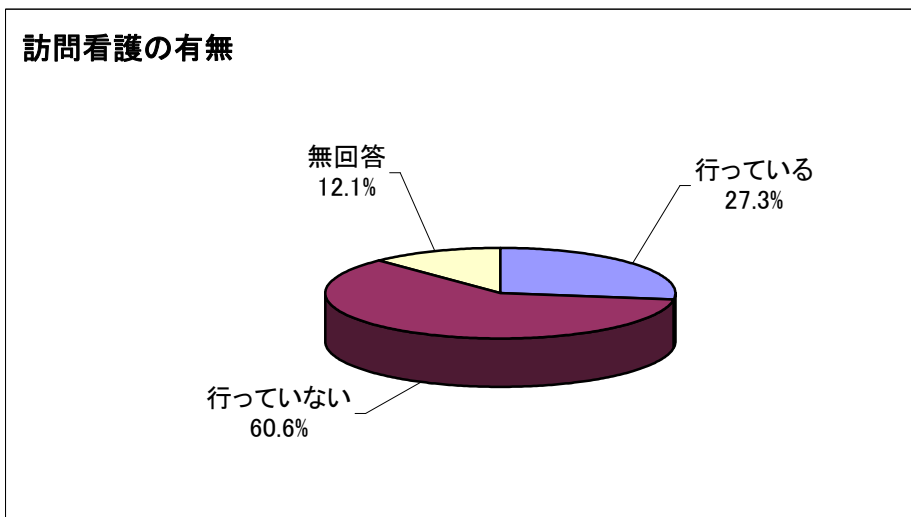


## II. 所属先施設のPEGの現状

■ 所属先施設のPEG患者の人数 (PEGの看護・介護を行っている人について)  
N=33

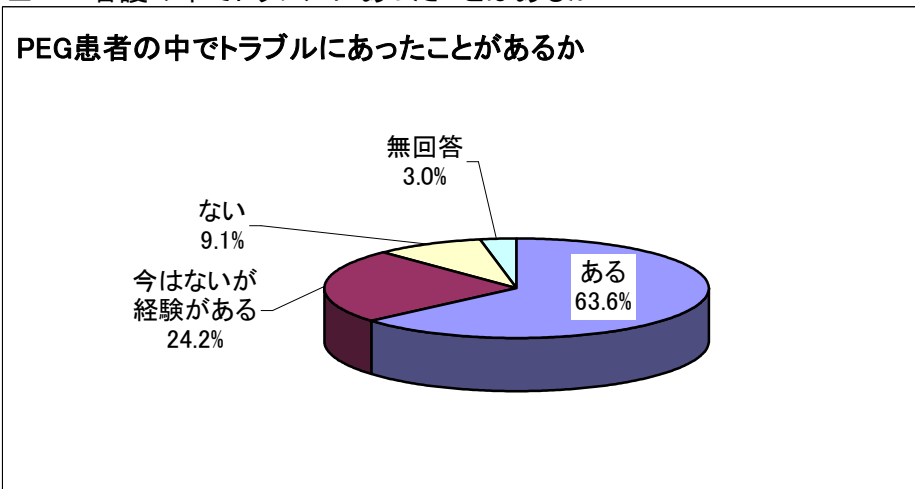


■ 所属先施設のPEGの訪問看護の有無 (PEGの看護・介護を行っている人について)  
N=33



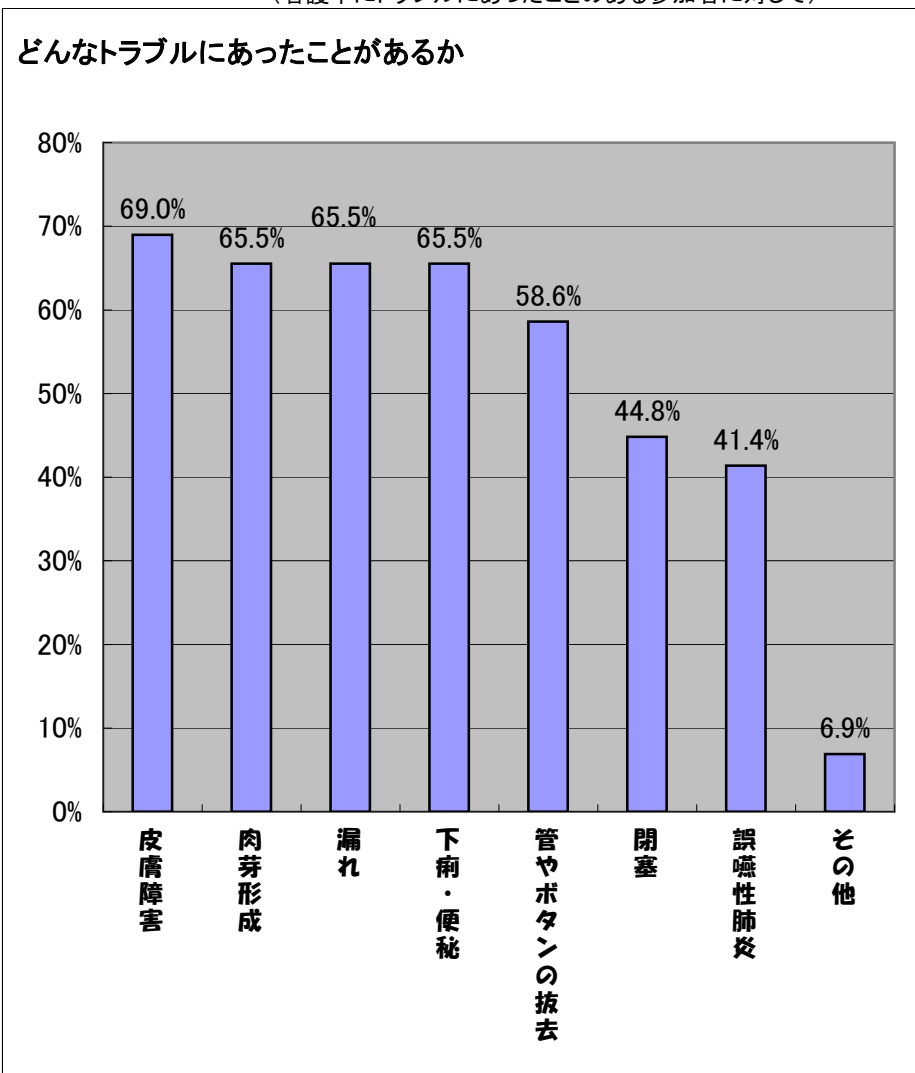
Ⅲ. PEGの看護について

■PEG看護の中でトラブルにあったことはあるか N=33



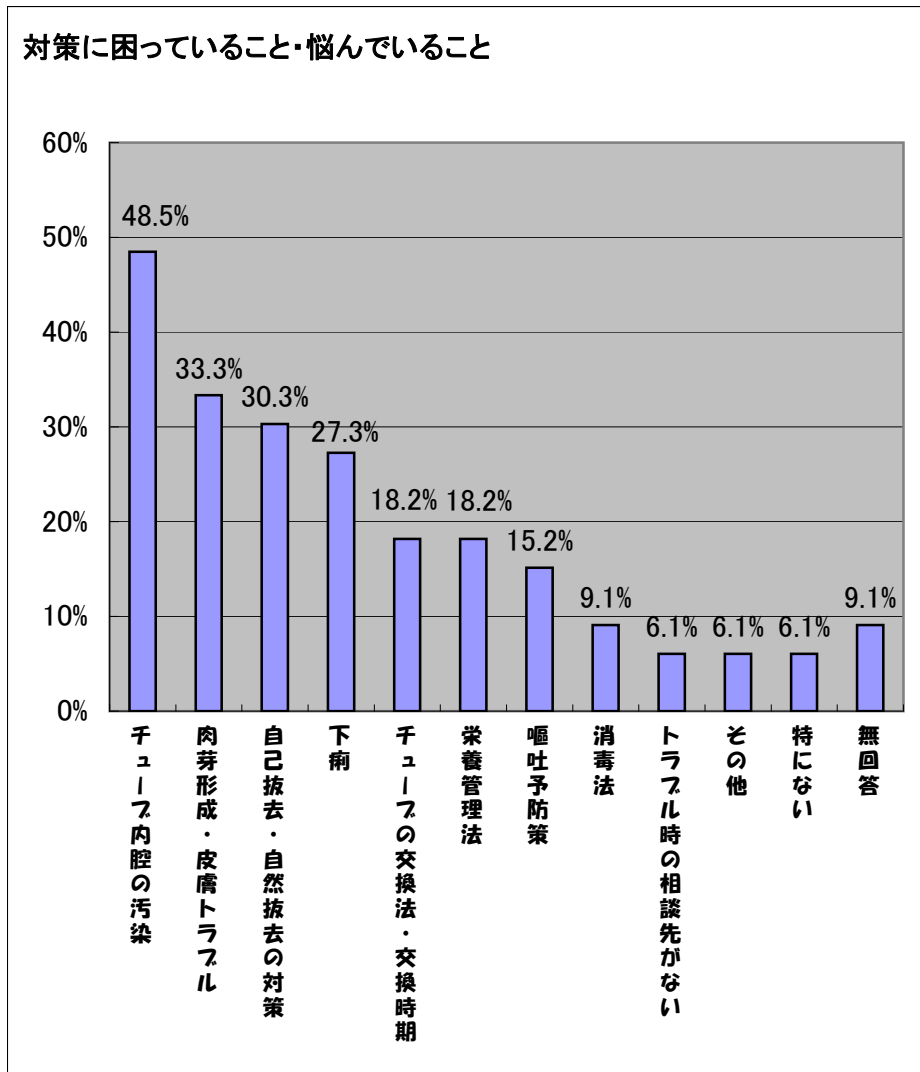
■どんなPEGのトラブルにあったことがあるか(複数回答可) N=29

(看護中にトラブルにあったことのある参加者に対して)



その他: 胃ろう部緑膿菌検出、嘔吐、喘鳴

■PEGの管理・看護・介護の中で、対策に困っている・悩んでいるもの(複数回答可)  
N=33

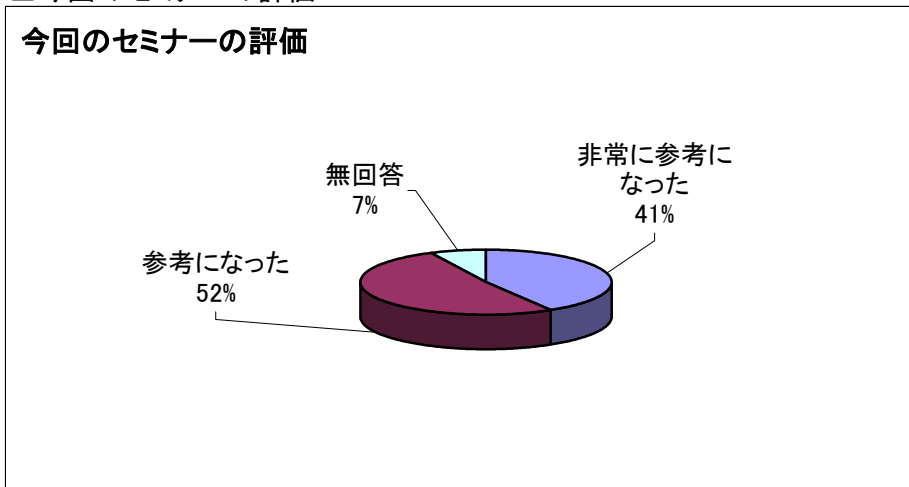


その他: 排便コントロール、摂食の意欲があるので、どうアップしていくか

IV. 今回のセミナーの評価と、今後のセミナーの希望テーマ

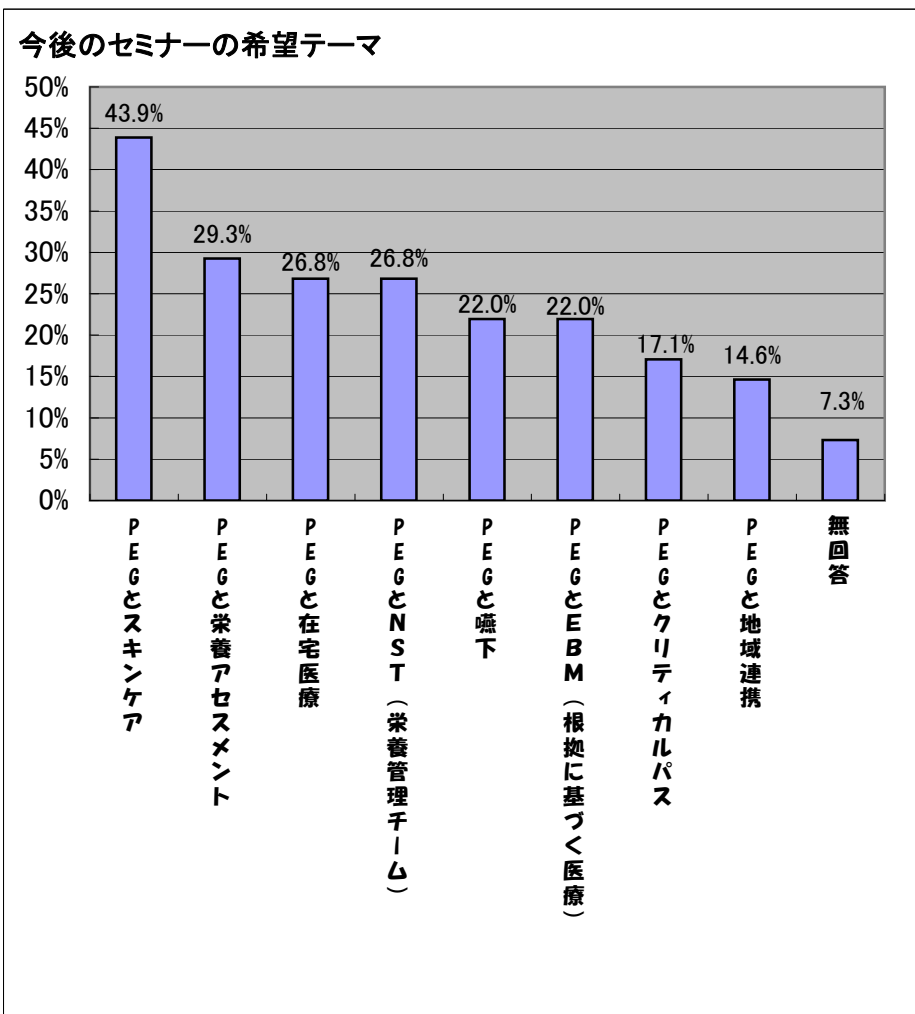
■ 今回のセミナーの評価

N=41



■ 今後のセミナーの希望テーマ(複数回答可)

N=41



## V. 自由回答意見

問. PEGの正しい理解のためにはどのようなことが解決されなければならないとお考えですか。  
どのようなことでも結構です。忌憚のないご意見をお聞かせください。

- ・ スタッフ全員がおなじ意識で知識を深めていかなければならないと思う。(一般病院・看護師)
- ・ 摂食、経口摂取が絶対であるという認識。PEGの利点。(特別養護老人施設・ソーシャルワーカー)
- ・ 市民への認知と理解。(一般病院+療養型病床・MSW)
- ・ おなかに穴を開ける(管が入りっぱなし)=OPE(?), のようなネガティブなイメージを変えさせるような説明、指導。(一般病院・看護師)
- ・ 胃ろう造設は延命処置ということを理解してほしい。(老人保健施設・看護師)
  
- ・ セミナーを継続して行って下さい。(一般病院・看護師)

## 『第3回多摩市胃ろうネットワークPDNセミナー』アンケート

平成19年2月22日(土)

回収サンプル数:41サンプル

回答番号:実数:構成比

Q1.あなたは現在PEGの患者の看護・介護を行っていますか？

(1)行っている:33:80.5%

(2)行っていない:6:14.6%

無回答:2:4.9%

↓

└⇒Q8へ

N=33

Q2.PEGの看護を行うようになってから何年になりますか

(1)～半年くらい:2:6.1%(2)～1年くらい:4:12.1%(3)～3年くらい:9:27.3%(4)～5年くらい:7:21.2%(5)5年以上～:7:21.2% 無回答:4:12.1%

Q3.現在、胃ろうを入れられた患者様は何人いらっしゃいますか

1.いる ( )名 2.いない

(1)～5人:16:48.5%(2)～10人:4:12.1%(3)～20人:3:9.1%(4)～30人:4:12.1% 分からない:4:12.1% 無回答:2:6.1%

Q4.ご施設ではPEGの訪問看護を行っていますか？

((1)行っている:9:27.3%(2)行っていない:20:60.6% 無回答:4:12.1%

Q5.看護中で、トラブルにあったことがありますか？

(1)ある:21:63.%(2)今はないが経験がある:8:24.2%

(2)ない:3:9.1% 無回答:1:3.0%

↓

└⇒Q7へ

N=29

Q6.どんなトラブルでしたか？(いくつでも)

(1)肉芽形成:19:15.7%(2)皮膚障害:20:16.5%(3)誤嚥性肺炎:12:9.9%(4)漏れ:19:15.7%(5)閉塞:13:10.7%(6)下痢・便秘:19:15.7%(7)管やボタンの抜去:17:14.0%(8)その他:2:1.7% 無回答:0:0.0%

Q7.看護の中で、今悩んでいるものはどれですか？(いくつでも)

(1)自己抜去・自然抜去の対策:10:13.3%(2)チューブの交換法・交換時期:6:8.0%(3)チューブ内腔の汚染:16:21.3%(4)消毒法:3:4.0%(5)肉芽形成・皮膚トラブル:11:14.7%(6)嘔吐予防策:5:6.7%(7)栄養管理法:6:8.0%(8)下痢:9:12.0%(9)トラブル時の相談先がない:2:2.7%(10)その他:2:2.7%(11)特にない:2:2.7% 無回答:3:4.0%

N=41

Q8.きょうのセミナーは参考になりましたか？(ひとつだけ)

(1)非常に参考になった:17:41.5%(2)参考になった:21:51.2%(3)参考にならなかった:0:0.0% 無回答:3:7.3%

Q9.今後のセミナーのテーマでは何を希望しますか？(いくつでも)

(1)PEGと嚥下:9:10.5%(2)PEGと栄養アセスメント:12:14.0%(3)PEGとスキンケア:18:20.9%(4)PEGと在宅医療:11:12.8%(5)PEGとNST(栄養管理チーム):11:12.8%(6)PEGとクリティカルパス:7:8.1%(7)PEGと地域連携:6:7.0%(8)PEGとEBM(根拠に基づく医療):9:10.5%(9)その他:0:0.0% 無回答:3:3.5%

Q10.あなたは次のどれにあたりますか？

(1)看護師:30:73.2%(2)准看護師:2:4.9%(3)訪問看護師:0:0.0%(4)介護福祉士:0:0.0%(5)薬剤師:0:0.0%(6)栄養士:2:4.9%(7)言語聴覚士:0:0.0%(8)理学療法士:0:0.0%(9)臨床心理士:0:0.0%(10)医師:4:9.8%(11)その他:3:7.3% 無回答:0:0.0%

Q11.あなたの所属先は？

(1)一般病院:19:46.3%(2)一般病院＋療養型病床:6:14.6%(3)診療所:3:7.3%(4)療養型病床:4:9.8%(5)特別養護老人施設:3:7.3%(6)老人保健施設:1:2.4%(7)リハビリテーション専門病院:0:0.0%(8)訪問看護ステーション:1:2.4%(9)その他:4:9.8% 無回答:0:0.0%

Q13.PEGの正しい理解のためにはどのようなことが解決されなければならないとお考えですか？

どのようなことでも結構です。忌憚のない意見をお聞かせください。